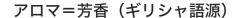
和結ノ間 アロマ

 \sim biossentiel \sim

和結ノ間



和結ノ間が取り扱っているアロマ



- ●精油 (essencial oil) …100%植物由来の原液
- ●アロマオイル…精油以外にも様々なものがブレンドされている(香水もこちらに分類)
- ●フランス式アロマ…医師や薬剤師(自然療法士)が精油を治療目的で使用する(日本では不可)
 - ※西洋薬と同じように処方されている
 - イギリス式アロマ…補完代替療法として資格のあるセラピストがマッサージで使用する(日本可)
 - ※日本の法律ではこちらの位置付けになっているので効果・効能はハッキリ言えない(違法)
- ●フランスのプロヴァンス地方で半世紀以上も研究を続けるネリー・グロジャン博士(自然療法士)が ブレンドした精油を、株式会社ミソラを通して輸入している。
- ●商品名「biossentiel」DF: 嗅ぐアロマ、BBS: 塗るアロマ、ATW: 飲むアロマ ※同じ成分でもブレンドの順番を変えると効能が変わるくらい繊細な境域
- ●現代の社会問題に合わせて「認知症」「睡眠障害」「自律神経」などにアプローチするブレンドを 研究して提供してくれている。
- ●約80カ国の国が認めないと認可されない、世界で最も厳しいと言われている オーガニック認証機関「ECOCERT (エコサート)」で認可を受けている。





フランス式アロマ

・新宿「伊勢丹」

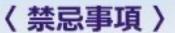
・なんば「高島屋」 実店舗はこの2つのみ

モデルなど 芸能関係者に ファンが多い









- ・7歳未満は使用不可
- 7歳~14歳までは大人の半量

〈注意事項〉

- ・希釈したらその日中に飲みきる
- ・開封後のATWは要冷蔵で 消費期限は1カ月
- ・1本飲み終えて、同じ番号を 続けて飲む場合は5日空ける



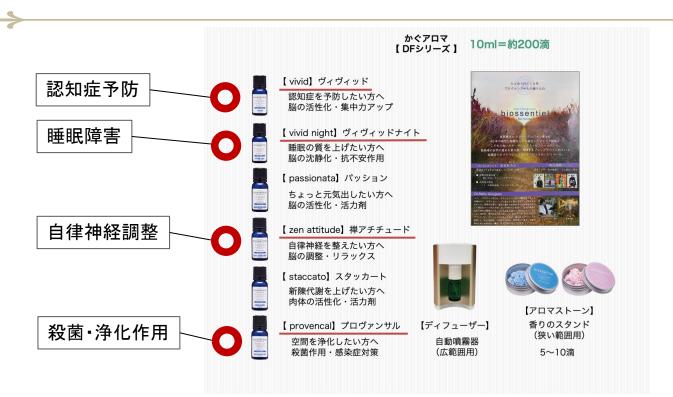




- 個人として商品名をSNSなどに公開するのは自由だけど、 代理店として「商品名を出すことはNG」「効果・効能を言うのも NG」
 - ※法律を守り、様々なトラブルを防ぐことが目的
- フランス式アロマは香りを楽しむ目的よりも、効果・効能を目的として ブレンドされているため、加熱したり、薄めたりしない。
 - ATWは薄めることを考慮してブレンドされているが、DF、BBSは 成分が変化して効果が半減してしまうためである。

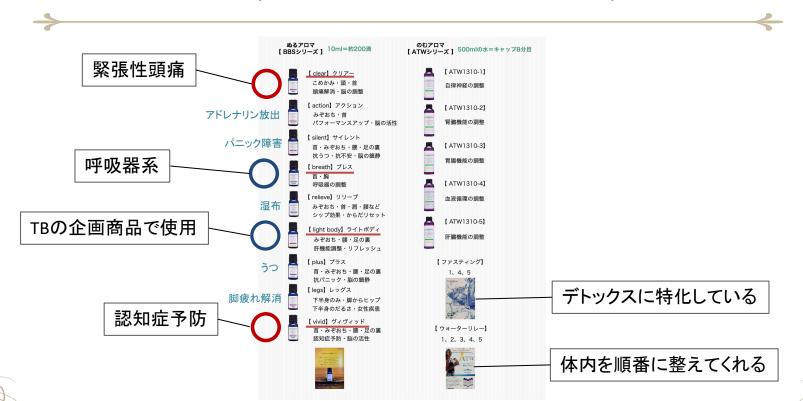


嗅ぐアロマ (DF)













睡眠障害

寝ている間だけvivid nightを嗅ぐ

DF: vivid night

※ディフューザーは部屋全体に広がる。ストーンはピンポイント。

寝つきが悪い、中途覚醒、目覚めが悪い場合にオススメ!

認知症予防

昼間、日常的に嗅ぐ。塗る。

※昼はvivid 夜はvivid nightの併用が最高!

DF: vivid BBS: vivid

20年くらいかけて少しずつ進行していくため45歳以上にオススメ!

自律神経調整

DF:zen attitude

BBS:silent

落ち着きたい時など日常的に嗅ぐ。塗る。 ※silentは眠くなる可能性があるので要注意!

現代社会の万人にオススメ!



セールスポイント (その他)



緊張性頭痛に実績があり、頭をクリアにしたい時に効果的!

※ブレンドならではの特徴で、時間と共に香りが変化します。

スペアミントとペパーミントが爽やかさを出し、

最終的には森の香りのように落ち着いた香りを出します。

それぞれの役割

DF:嗅覚は脳幹に直結しているため効果大。

BBS:塗る場合は嗅覚はもちろん、皮膚から染み込む。

ATW:飲む場合は、内臓から吸収して体の中を整える。

※嗅ぐ、塗る、飲むの全てを扱っているところは珍しい。

しかも、エコサートの安全基準を全て満たしているのがポイント!